

<速報>

* 11月1日、第73回国連総会の本会議でキューバへの経済制裁を解除するよう求める決議を圧倒的多数の賛成で採択した。投票数193ヶ国のうち、賛成が189ヶ国、反対が2ヶ国（米国とイスラエル）、無投票が2ヶ国だった。

* 11月1日、トランプ大統領が中米諸国から目メキシコ経由で米国入国を目指す訃報移民対策についてホワイトハウスで記者会見し、国境警備に当たる米要因が投石を受けるなどした場合、「火器使用も検討する」と警告した。

* 11月1日、ブラジルで次期大統領に当選したジャイル・ボルソナーロ下院議員が自身のツイッターで在イスラエルのブラジル大使館をテルアビブからエルサレムに移転すると明らかにした。

* 11月1日、第73回国連総会の第1委員会（軍縮・国際安全保障）が核兵器に関する一連の決議案の採決を行い、核兵器禁止条約をできるだけ早期に署名・批准するよう、すべての国に呼びかける決議案を採択した。

* 11月2日、トルコのエルドアン大統領がサウジアラビア人記者ジャマル・カジョキ氏がイスタンブールのサウジ総領事館で殺害された件で、米国『ワシントン・ポスト』紙への寄稿で、「サウジ政府の再考レベル」から殺害命令が出ていた、との認識を示した。

* 11月2日、エジプト中部ミニヤ県でコプト教徒を乗せたバスが武装集団に襲撃され、少なくとも7人が死亡、18人が負傷した。「イスラム国」が犯行声明を出した。

* 11月2日、アフガニスタンの「タリバン」と緊密な関係をもつパキスタンの宗教指導者マウラナ・サミウル・ハク師が首都イスラマバード近郊ラウルピンでいの自宅で刺殺された。

* 11月4日、トランプ大統領がイラン核合意からの離脱に伴うイラン産原油の禁輸制裁を5日午前零時に再発動するとして、ホワイトハウスで記者団に対して「かつて科したことのない最大の制裁になる」と強調した。

* 11月4日、ニューカレドニアでフランスからの独立の賛否を問う住民投票が実施され、選挙管理委員会が発表した暫定開票結果によると、「反対」が56.4%で「賛成」の43.6%を上回った。

* 11月4日、1979年の米国大使館占拠事件から39年となったイランで反米デモが各地で行われた。

* 11月4日、シリア北部ラッカの地元当局者が同日軍事施設の付近で自動車に仕掛けられた爆弾が爆発、民間人1人が死亡、数人が負傷した。「イスラム国」が犯行声明を出した。

* 11月5日、中国の習近平国家主席が上海であった「第1回中国国際輸入博覧会」の開会式で今後15年で物品とサービスを合計40兆ドル超輸入する見通しだと表明した。

* 11月5日、トランプ政権が原油取引などを対象としたイラン制裁を再発動した。

* 11月5日、アフリカ中部のカメルーン北西の街バメンダの学校で中高生ら約80人が武装した集団に誘拐された。

* 11月5日、2015年の日韓慰安婦合意をめぐり元慰安婦らが基本的な人権を侵害さ

れたとして憲法裁判所に違憲判断を求めた訴訟について、韓国外交省は元慰安婦らの訴えを却下するよう求める答弁案を提出していたと明らかにした。外交省は答弁書で「合意は法的拘束力のない政治的合意で、公権力の行使と見ることはできない」として憲法上の権利は侵害しないと主張したという。

* 11月7日、トランプ大統領が自身のツイッターでセッションズ司法長官が辞任したことを明らかにした。トランプが辞表を求めたもので、事実上の更迭になった。長官代行にマシュー・ウィテカー司法長官首席補佐官を任命した。

* 11月7日、米国ロサンゼルス市北西部にあるサンドオークス市のバーで銃撃事件が発生し12人が死亡した。容疑者(29)の元海兵隊員も死亡した。

* 11月8日、中国の習近平国家主席がキューバのディアス・カネル国家評議会議長と北京で会談し、過去の指導者が築いた友好関係を「引き継ぎ、発展させ、共に新しい一章をつくろう」と述べた。

* 11月8日、米国政府がメキシコからの不法入国者について、難民申請を事実上認めない方針を発表した。

* 11月9日、オーストラリア南東部のメルボルン中心部の繁華街でナイフを持った男が通行人らに切りつけ、1人が死亡、2人が負傷した。男は警官に撃たれ、搬送先の病院で死亡した。「イスラム国」がアマク通信を通じて犯行声明を出した。

* 11月9日、米国西部モンタナ州の連邦地方裁判所がメキシコ湾岸に原油を運ぶパイプライン計画「キーストーンXL」について、トランプ政権が与えた建設許可を差し止める命令を出した。

* 11月9日、トランプ大統領が中米から北上する移民「キャラバン」に絡み、「検問所を通らず国境を越えた不法移民の難民申請品申請は受け付けない」とする大統領令に署名した。

* 11月9日、ソマリアの首都モガディシオのホテル街で車に仕掛けられた爆弾が3回連続爆発があり、53人が死亡、100人以上が負傷した。

* 11月11日、パレスチナ自治区ガザ地区でイスラエル軍と武装組織の衝突があり、ハマスの軍事部門幹部を含むパレスチナ人7人が死亡した。イスラエル側は兵士1人が死亡、1人が重傷を負ったと発表した。

* 11月11~12日、イエメンで西武の要衝ホディダを支配する「フーシ派」に対するハディ暫定政権の攻撃が激しさを増し、市民7人と双方の戦闘員ら計150人以上が死亡した。

* 11月12日、アフガニスタンに首都カブール中心部で爆発があり、少なくとも市民ら6人が死亡、20人が負傷知多。内務省は付近で行われた政府への抗議デモの参加者や経過宇宙の警察官を狙った自爆テロと見ている。

* 11月12日、ドイツ連立政権の一角をなすキリスト教社会同盟(CSD)党首のゼーホーファー内相が会見で党首を辞任すると表明した。10月のバイエルン州で大敗した責任を

とった趣き。

* 11月12日、パレスチナのガザ地区でイスラエル軍と「ハマス」が相互に相手を攻撃し、市民を巻き込む死傷者がでた。イスラエル軍はガザ地区各地の「ハマス」や「イスラム聖戦」の拠点70ヶ所以上を空爆、パレスチナ市民1人と武装民兵2人が死亡した。

* 11月13日、パレスチナの「ハマス」などがガザ攻撃を強化させていたイスラエル軍との停戦で合意したと表明した。

* 11月13日、イギリス政府が、同国とEUがイギリスの離脱をめぐり事務レベルで離脱協定の内容をまとめ、暫定合意に達したと発表した。

* 11月14日、イギリス政府がEU離脱交渉で前提合意に達したことを受けて開いた臨時閣議で離脱協定案を承認した。

* 11月14日、キューバ保健相がブラジルへの医師派遣を打ち切ると発表した。ボルソナロ次期大統領が覇権をめぐりキューバ政府を批判したことを受けた措置。

* 11月14日、イスラエルのネタニエフ首相がハマスとの停戦を発表したことに反発して、連立与党の極右政党「わが家イスラエル」のリーベルマン党首が国防相を辞任して、連立から離脱する方針を示した。

* 11月15日、イギリスでEUとの交渉役となったラウプEU離脱担当相を含む4大臣が辞任した。メイ首相が、急遽記者会見し、EUとイギリスが暫定合意した離脱協定案への批判が強める中、「この道が正しいと全身全霊で信じている」と訴えた。

* 11月16日、複数の米国メディアが、サウジアラビア人記者ジャマル・カシャギの殺害事件について、「CIAが殺害はサウジのムハンマド皇太子の命令だったと結論づけた」と報じた。

* 11月16日、トランプ再大統領が中国が米中の貿易不均衡を是正するため、142項目の行動計画リストを米側に提示したと記者団に語った。

* 11月16日、北朝鮮が地对艦風洞ミサイルのシミュレーションのための先端戦術兵器の実験を実施した。

* 11月18日、メキシコの米国国境の街ティファナで移民キャラバンに反対する非千蒲t500人以上がキャラバンに反対する集会を開き、移民希望者の避難所までデモ行進し、一部は警察の機動隊と衝突した。

* 11月18日、パプア・ニューギニアで開催されたAPECの首脳会議が閉幕した。会議では米中が互いの通商政策をもぐって対立し、首脳宣言の採択を団円する異例の事態となった。

* 11月18日、ペルー外務省がアラン・ガルシア元大統領が首都リマにあるコロンビア大使館に駆け込み、亡命新sネイしたと発表した。2期目の大統領在任中の地下鉄工事に絡んだ贈収賄事件で、検察当局から事情聴取を受けたばかりだった。

* 11月19日、イギリスのEUからの離脱条件を定めた協定案をめぐり、与党・保守党に閣外協力する北アイルランドの地域政党・民主統一党(DUO)が議会で

メイ政権に対決姿勢を示した。別の法案採決で造反し、協定案についても見直さなければ議会承認で反対する姿勢を明確にした。

* 11月19日、米国のサンフランシスコ連邦地裁がトランプ大統領が9日に署名した難民申請を制限する大統領令について、一時的に効力を停止した。

* 11月19日、イエメンで反政府武装組織フーシ派が英 y 効果にあるメディアを通 s 時、内戦に軍事介入するサウジアラビアなどに向けたミサイルや無人機による攻撃を停止すると明らかにした。

* 11月20日、米国アフリカ郡がソマリアで市スラム過激派「アルシャバブ」の拠点を空爆し、戦闘員37人を殺害したと発表した。

* 11月20日、北朝鮮が南北軍事境界線沿いの非武装地帯（DMZ）内にある監視所10ヶ所を撤去のため爆破した。

* 11月20日、トランプ大統領がサウジアラビア人記者の殺害事件をめぐって声明を発表し、ムハンマド皇太子の関与について「彼は知っていたかもしれないし、知らなかったかもしれない」などとあいまいにし、責任を問わない考えを示した。

* 11月20日、フィリピンを訪問した中国の習近平国家主席がドゥアルテ大統領と会談し、南シナ海における石油・天然ガスの協同開発に向けて協力を進めることで合意した。

* 11月20日、アフガニスタンの首都カブール中心部で大きな爆発があり、少なくとも50人以上が死亡し、70人以上が負傷した。

* 11月21日、韓国の女性家族省が日韓慰安婦合意に基づき日本政府が10億円を拠出して韓国政府が設立した「和解・癒し財団」の解散を進めると発表した。

* 11月21日、EU委員会がイタリアがEUの財政規律に違反しているとして、制裁発動に向けた手続きに入ることが妥当だと判断した。

* 11月22日、ナイジェリアの治安当局が政府軍の基地が18日に武装勢力の襲撃を打倒k、兵士約100人が殺害されたと公表した。

* 11月22日、チュニジアで公務員約65万人が全土でストライキに突入した。首都チュニスの国会前には数千人が集結「尊厳のストライキだ」と書かれたプラカードを掲げ、公務員の賃上げに反対するIMFの圧力に屈したシャヘド政権に退陣を要求した。

* 11月23日、パキスタン南部のカラチで、中国総領事館が武装集団に襲撃され、少なくとも警官2人が死亡、警備員1人が負傷した。地元の武装勢力が反k城址江名を出した。

* 11月23日、スペインのサンチェス首相がイギリスのEU離脱の合意案を正式決定する25日の臨時EU首脳会議について、イベリア半島南端のイギリス領ジブラルタルをめぐる問題が解決されない限り、「開かれない可能性が高い」と述べた。

* 11月23日、アフガニスタン東部ホスト集にある軍吉内のモスクで爆発が起き、少なくとも26人の兵士が死亡、50人が負傷した。

* 11月24日、台湾で統一地方選挙の投開票が行われたが、与党民進党は台中市や高雄市など複数の県市で現職首長が敗北、ポストを半減させるなど大敗した。同日、蔡総統が党主

席を辞任する意向を表明した。

* 11月24日、シリア国営通信がシリア北部アレッポの住宅地で有毒ガス弾を使った砲撃があり、107人が呼吸困難を訴えて治療を受けていると報じた。

* 11月24日、フランス全土でマクロン政権の燃料引き揚げの計画に抗議する「黄色いバスト」運動のデモが行われ、10万人以上（内務省発表）が参加した。17日に行われた全国30万規模で抗議デモに続く第「第2波」の抗議行動。パリでは一部が暴徒化し、シャンゼリゼ通りで車両に日をついたり、バリケードを築いたりするなどした。全国で130人が拘束された。

* 11月24日、トランプ大統領が「移民キャラバン」について、難民認定審査が終わるまで米国には「入れない」との方針を明らかにした。

* 11月25日、シリアのアサド政権を支援するロシア軍がシリア北西部イドリア県近郊の反体制派支配地域を空爆した。政権側は反体制派が24日に北部アレッポへ毒ガス砲撃を行ったとしており、その報復措置。

* 11月25日、EUはブリュッセルで臨時首脳会議を開催し、イギリスのEUからの離脱協定と離脱後の将来関係の枠組みについての政治宣言をイギリス以外の27ヶ国の全会一致で承認した。

* 11月25日、メキシコン北西部の対米国境の街ティファナで中米の「移民キャラバン」参加者らが、サンイシドロ国境検問所に押しかけたため、米側が検問所を一時閉鎖した。

* 11月25日、ウクライナ南部クリミア半島とロシアのクラスノダール地方にはさまれたケルチ海峡付近でウクライナ海軍の哨戒艇など3隻にロシア連邦保安局（FSB）の監視船が発砲し、複数の乗組員が負傷した。

* 11月26日、ロシアが一方的に併合したウクライナ南部クリミア半島近くロシアの監視船がウクライナ海軍の哨戒艇などに発砲した事件で、ロシェンコ・ウクライナ大統領が議会に対し郡に特別な権利を与える戦時方の導入を認めるよう求めた。

* 11月26日、国連がベネズエラに対し医療と栄養面で野援助として920万ドルの資金拠出を行うと発表した。

* 11月29日、国連アフガニスタン支援団が国連アフガン駐留国際部隊などが南部のヘルマンド州で「タリバン」を標的とした空爆で市民23人が死亡したと発表した。

* 11月29日、アルゼンチンのブエノスアイレスでG20首脳会議の開催が予定されているが、2国・多国間の首脳会談をめぐり、ウクライナ情勢が原因でトランプ大統領がプーチン・斉藤露諭との会談の取りやめを発表した。

* 11月30日、G20首脳会議が開幕したブエノスアイレスで一部大国による経済覇権やIMFを通じた緊縮財政の押しつけに反対するデモ行動が行われ、1万人以上が参加した。

* 11月30日、米国、カナダ、メキシコがNAFTAに代わる3ヶ国の新たな貿易協定USMCAに署名した。